

国際捜査 International Criminal Investigation		更新
対象国の条件：		
研修コース番号： 201984522-J002		
案件番号： 201984522		
主分野課題： ガバナンス/公共安全		
副分野課題：		
使用言語： 英語		
案件概要		
国際捜査又は国際捜査共助に従事する中堅職員を対象とする。日本の捜査活動について理解することにより、当該分野において参加各国の共通認識及び直面する課題を分析し、その対策について検討する機会を提供する。		
目標／成果		対象組織／人材
【案件目標】 日本の警察制度・組織、国際捜査等の理解を通じて、自国の国際捜査、各種犯罪対策に関する業務改善の基本的な方向性を整理する。 【成果】 (1) 日本の国際犯罪捜査に関し、有効に機能していると認められる制度について理解する。 (2) 参加各国の警察組織が直面している国際犯罪捜査上の課題・問題点を具体的に説明する。 (3) 犯罪捜査において、参加各国の組織が直面しているの課題・問題点の解決に対するアクションプランを作成する。		【対象組織】 各国の中央警察機関 【対象人材】 ・警部以上の階級にある者 ・国際捜査又は国際捜査共助に従事する警察職員
内 容		2020/1～2020/2
(1) ・講義：日本警察の概要 ・講義、事例紹介、質疑：日本の刑事手続、国際捜査共助、ICPO、国際犯罪捜査事例、地域警察等 (2) ・参加者のカントリーレポートの発表：国境を越えた犯罪捜査の分野における、参加各国の警察組織が直面している犯罪捜査上の課題・問題点の発表 ・討論：上記発表と各講義における討論 (3) ・アクションプランの作成・発表：アクションプランの発表		本邦研修期間
		担当課題部
		産業開発・公共政策部
		JICA東京（産業公共）
		所管国内機関
		関係省庁
		警察庁
		実施年度
		2019～2021
主要協力機関	調整中	
特記事項及びホームページ		